東福保育園　　3歳児　　ひまわり組

年間テーマ　　色

探求テーマ　　いろんな色に触れる

２０２５年　12月　２日(火)

子どもの姿	・これまでの経験により基本色の名前は知っている。 ・身近にいろんな色があることにも気付いている。
「問い」を考える	・たくさんの色カードを見せたときにどんな反応を示すのか。 ・色の違いに気づくことができるか。
活動をデザインする	・色当てゲームを楽しむ事で様々な色を知ったり、身近な色に興味関心を持つ。
環境をデザインする	・色カードをテーブルに並べて見せることで、好きな色を見つけやすいようにする。 ・保育室の中で自分が選んだ色カードと同じ色を探すことができるようにする。
小グループを構成する	・子どもの気づきや発見にしっかり応えることができるように少人数で行う。
振り返り	・今回は色カードを使って色当てゲームをすることで、身近な環境の中に様々な色があることや、初めて知る色に興味関心が持てればよいと思って行った。子どもたちは夢中で色探しをし、発見した色を得意げに保育士に見せるなど楽しむ事ができていた。微妙な色の違いは子どもと一緒に考え、いちばん近い色を一緒に探すことで新たな発見があったようだ。また、同じ色でもいろいろな種類があることもわかったようだが、難しい名前のものもあったので、年齢に応じて考えて選ぶべきだったと反省する。また違う場所でも色探しをし子どもの発見を一緒に楽しみたいと思う。

子どもの言葉・姿	写真
〇保育士が様々な色の色カードを見せる A…「いっぱい！」 G…「くろがいい！」 〇好きな色カードを選び、保育室の中から同じ色のものを見つける色当てゲームをする （まずは身近なブロックから自分が選んだ色カードと同じ色のものを探し始める） G …「これおなじいろー？」 Z…「これだとおもう！」 （紺色のカードと白のブロックを持ってきて見せる） 保育士…「これとこれ、おなじいろかな？」 Z…「…ちがうか。これ（色カード）くろ？」 保育士…「これは紺色だよ」 Z…「くろとにてるね」（また探しにいく） A…「みて！黄色、同じ色！」（人形用の哺乳瓶を持ってくる） 保育士…「ほんとだ！これはひまわり色だよ」 A…「ひまわり組と同じ名前だね」 K…自分の水筒をもって保育士のところに見せにくる 保育士「どことおなじいろかな？」 K…「このふたとおなじみずいろ」 保育士…「おなじいろだね！この色はコバルトブルーという色だって」 K…初めて聞いた色に驚いた表情を見せてから嬉しそうに笑い、また違う色を探し行く	